

日本のひなた宮崎国スポ 西都市開催基本方針

1 基本方針

本市は、日本遺産認定の「西都原古墳群」や日向神話の伝承地をめぐる「記・紀の道」などの古代のロマンに彩られ、温暖な気候を生かし「ピーマンやスイートコーン、ニラ、完熟マンゴー」などの園芸農業が盛んな恵み豊かな町です。

昭和54年に開催された「日本のふるさと宮崎国体」では、西都市民体育館と、西都原運動公園野球場及び陸上競技場が新たに整備され、スポーツが広く市民生活に浸透し、その後の市勢発展の大きな原動力となりました。

「日本のひなた宮崎国スポ」は、本市が目指す「抜群に住みやすいまち・西都～癒しの風を感じる場所～」の実現に向けて、すべての市民がスポーツの楽しさや夢・感動を共有し、人と人との絆を育むとともに、西都の魅力为全国に発信するなど、市民、関係団体、行政などが協働で大会を盛り上げ、西都市ならではの大会として開催します。

大会の開催にあたっては、創意工夫により簡素・効率化を図り、次世代を担う子どもたちに継承できるよう努めます。

2 実施目標

(1) オール西都でつくり・はぐくみ・自ら参加する大会

大会に「参加(する)」「応援(みる)」「絆(ささえる)」など、スポーツ活動に積極的に参画し、開催機運を盛り上げ、市民総参加型の大会を目指します。

(2) おもてなしの心で西都の魅力を全国に発信する大会

本市が誇る地域資源を全国に発信するとともに、来訪者を心のこもったおもてなしで迎え入れ、本市の魅力に触れていただくことで、また訪れたいと感じていただける大会を目指します。

(3) 地域スポーツの活性化と子どもたちが西都を誇りに思える大会

大会開催を契機に、地域における健康づくりや生きがいづくりなど、スポーツによる地域の活性化をさらに促し、子どもたちが、大会を通じてスポーツに親しみを持ち、西都を誇りに思える大会を目指します。